

第1回 ホンネで語ろう「ぼうさい」イブニングカフェ

コロナ禍において当学会の研究発表会もオンライン開催となるなどなかなか皆様と顔を合わせて意見交換する機会に恵まれない状況にあります。この機会をとらえて、インターネット上で肩の凝らない、しかし、本質的な議論をできる場を作りたいと考えております。学会員でない方もご参加いただけます。コーヒー片手に気軽にご参加ください。

「くまもとクロスロード研究会の 実践と課題」について語る

日時：2022年6月23日(木)16:30-18:00

開催方法：zoom

申込方法：22日までに日本自然災害学会のHPとMLでお知らせします

連絡先：日本自然災害学会

九州地区世話人 熊本大学 竹内裕希子

Email：yukikot@kumamoto-u.ac.jp

かたらんね！



主催：日本自然災害学会



くまもとクロスロード研究会（CR2K）は、2016年4月に震度7の熊本地震をきっかけに、多様な市民が集い結成された市民研究会です。クロスロードは、①決心と対話を重視し、②経験の伝承を可能とし、③多様性を認め合える防災教育のカードゲームであると考え、1) みんなの為になる、2) 「いつも」と「まさか」を感じ取れる、3) 正解を求めるのではなく、自らが新しい解と成る「成解」の精神で行う、クロスロードの上手な使い方を広めていくことを活動目的としています。2018年8月に33問から成る『クロスロード熊本編』を作成し、熊本地震を主題としながらも、様々な災害に関するジレンマの採取、日常・非日常のジレンマを「自分ごと」として考え、実践することができる人材育成、他者の記憶や体験も語り継ぐことができるくまもとクロスロード・クロニクルなどの実践を行ってきました。

今回はCR2Kの代表で消防士・救急救命士である徳永さん、CR2Kの事務局長を務める松里さん、そしてCR2Kの幹事長という謎の役職を担っている田中の3名から話題提供をいたします。皆様、どうぞごゆるりと、熊本地震からの復興のいま、についてカフェトークをしにいらして下さい。

Speaker profile



徳永伸介 氏
消防士。くまもとクロスロード研究会代表
「火消しを仕事に人の心に灯火をともし」をモットーに活動中

松里健一 氏
防災士。くまもとクロスロード研究会事務局長
まちなか防災について試行錯誤中



田中尚人 氏
熊大准教授
くまもとクロスロード研究会幹事長
まちづくりをアクションリサーチ中

次回以降は下記日程で中国・四国、関西、関東、東北、北海道と順次巡ります。

8月25日（木）

10月20日（木）

12月22日（木）

詳細は学会のHPやMLでお知らせします。